

# 2 (火)

## 救い主の呼び名

マタイによる福音書一章18〜25節

その子をイエスと名付けなさい。この子は自分の民を罪から救うからである。(21)

その名はインマヌエルと呼ばれる。(23)

罪人の系図の最後に、救い主が誕生されることが告げられます。ここに救い主の二つの名前が紹介されています。その一つはイエス。「ヤハウエは救う」という意味を持つこの名前は、この救い主が系図に記されているような罪にまみれた者たちを救ってくださるお方であることを表しています。もう一つの名前はインマヌエル。「神は私たちと共におられる」という意味を持つこの名は、救い主が罪に汚れた私たちと共に生きるお方としてこの世に来てくださったことを示しています。私たちは自らの罪のゆえに倒れ込み、立ち上がれなくなってしまうことがあります。けれども救い主イエスが私たちを救ってくださるお方として、どんなときにも共にいてくださいます。新しい年も、このお方と共に、救い主イエスに寄り頼みながら歩ませていただこうではありませんか。